

おすすめ
窓リフォーム

内窓 インプラス
今ある窓にプラスするだけ
簡単窓リフォーム

取替窓 リプラス
古い窓がたった半日で
開閉スムーズ・快適な窓に

外付け日よけ スタイルシェード
日差しや紫外線をカットし
冷房効率アップ



事業者の皆様 迫りくる 経営リスクに備えていますか？

最小限の費用で対応できるチャンスです

- 寒さ 介護施設等
- 光熱費 止まらない電気代高騰
- 暑さ 幼稚園等
- 結露によるカビ・ダニなど衛生面が不安
- 騒音 学習塾等
- 防犯面 店舗等
- 室内熱中症や紫外線が心配
- お客様や従業員の健康リスク
- 音がうるさく学力低下合格率に影響

先進的窓リノベ2026事業

対象建築物 用途まとめ

*詳しくは、住宅省エネ 2026 キャンペーン 補助事業合同お問い合わせ窓口にご確認ください



【対象建築物】 兼用住宅・店舗は地域により補助金対象が異なります

建築物の種類	立地			分類	建築物の種類
	第1種低層住居専用地域	第2種低層住居専用地域	その他の地域		
幼稚園、保育所(保育園)、小学校・中学校・高等学校、図書館、神社・寺院・教会、老人ホーム・福祉ホーム、公衆浴場(銭湯)、診療所、派出所(交番)	○	○	○	事務所	事務所
郵便局	○	○	○ 延床面積500㎡以下に限る	店舗	大規模商業施設等
地方公共団体が所有する支庁・支所、地方公共団体が所有する老人福祉センター・児童厚生施設	○	○	○ 延床面積600㎡以下に限る	医療等	病院(20床以上)
兼用住宅※1	○	○	×	福祉系	福祉センター(延床面積600㎡超)
店舗兼用住宅	○	○	×	教育施設・学校等	大学、専門学校
店舗	—※2	○	×	宿泊	ホテル、旅館
				その他	工場、倉庫

※1 第1種低層住居専用地域または第2種低層住居専用地域に立地しない「店舗兼用住宅(事務所兼住宅)」でも住宅部分は住宅として補助対象となります。
 ※2 第1種低層住居専用地域において、特定行政庁が公益上やむを得ないと認めて建築が許可された店舗(またはこれに類するもの)の申請については、事務局にご相談ください。

1戸/1棟上限補助額(住宅/延床面積240㎡以下の非住宅建築物) : 1,000,000円
 1棟当たりの上限補助額(住宅/延床面積240㎡を超える非住宅建築物) : 10,000,000円

補助金詳細

【補助対象】 世帯を問わず対象工事を実施するリフォーム
 【対象工事】 窓(ガラス・サッシ)・ドアの断熱改修工事(熱貫流率U_w値>1.9以下等、建材トップランナー制度2030目標水準値を超えるもの、一定の基準を満たすもの)
 【対象期間】 令和7年11月28日以降に対象工事に着手※1し、令和8年12月31日までに工事完了するもの
 5月以降に申請受付を開始予定 ※1: 工事請負契約後に行われる工事であること
 ○1申請あたりの合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。

先進的窓リノベ2026事業

補助金が活用できるお得なこの機会に、ぜひ窓の断熱リフォームをご検討ください

お問い合わせはこちら

こんなお悩みも「窓の断熱リフォーム」で解決!
 今なら、補助金がもらえてお得!

詳しくは中面へ

窓の断熱リフォームは冷暖房費用の削減や施設環境改善におすすめ

窓リフォーム施工事例

※実際の施工現場をサーモカメラで撮影。建物の構造、諸条件により得られる効果に違いがあります。

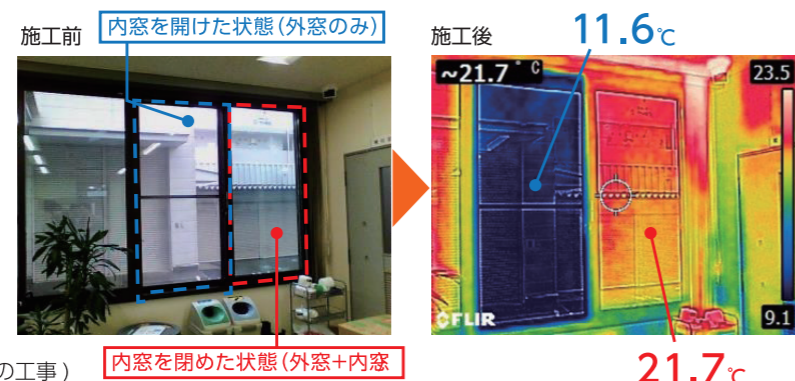
CASE 1 省エネ地域区分5 電気工事会社



- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：31 箇所
- 工事前エアコン設定温度：25℃
- 工事後エアコン設定温度：25℃
- 工事日数：8日（定休日土曜日を除く）

インプラスで暖房の効きが良くなり、快適なオフィス空間で従業員の満足度が向上。

内窓有無による温度の違い（外気温 1.9℃）



暖冷房費
13.9^{*}万円/年
削減

約10℃
の温度差

*暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

- ・内窓設置後、暖房の効きがよくなり、冬に厚着をしなくても良くなりました。
- ・設置前は足元が寒くて、小さい畳を敷いていましたが、今は無くても快適です。

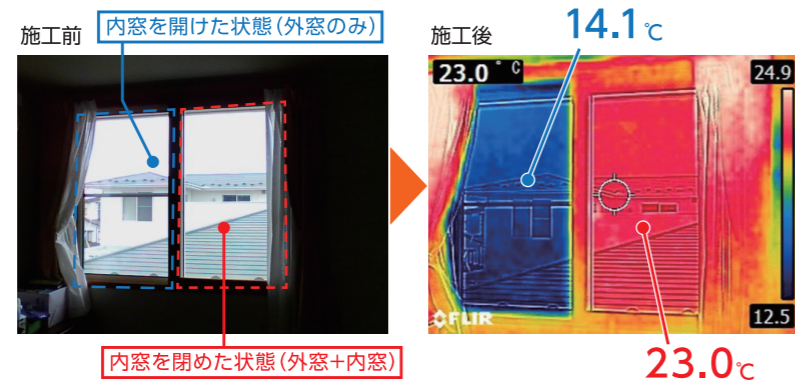
CASE 2 省エネ地域区分5 グループホーム



- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：18 箇所
- 工事前エアコン設定温度：24℃
- 工事後エアコン設定温度：21℃
- 工事日数：2日

インプラスで寒い冬も過ごしやすい空間に。ヒートショックのリスク軽減&光熱費の節約に。

内窓有無による温度の違い（外気温 6℃）



暖冷房費
11.2^{*}万円
削減

約9℃
の温度差

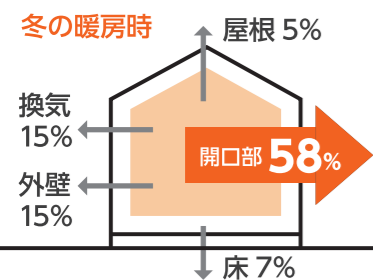
*暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

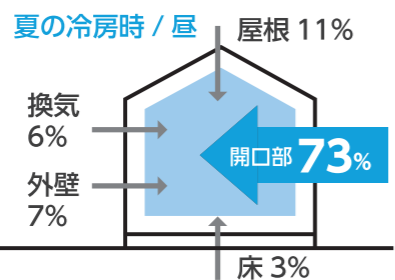
- ・暖房の設定温度を上げなくても、寒くありません。
- ・トイレも以前より寒く感じなくなりました。

どうして窓が大事なの？ 実は、「窓」から熱が逃げています

室内から外に熱が逃げる割合



外の熱が室内に入り込む割合



断熱性の低い窓では、熱が窓から逃げてしまっています。つまり、窓からお金が逃げているようなもの。窓の断熱性を高めることが重要です。

出典：（一社）日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」

用途別 省エネ効果&シミュレーションイメージ

CASE 1

老人ホーム等

入居者様の健康を守り、暖冷房費のコストダウンに。



※イメージ

構造：木造2階建て18室
築年数：11年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス
Low-E複層ガラス 18箇所

夜間の冷え込みや騒音が軽減され、入居者様の安眠に繋がります。エアコンの設定温度を下げても暖かく乾燥対策にも効果的。職員の結露拭きの負担も軽減します。

省エネ効果

外付け日よけ 東京(6地域)
シェードなし 241,275円
シェードあり 305,942円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **241,275円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 6地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **1,818,000円**

補助金活用(B) **先進的窓リノベ2026事業** 活用 **612,000円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **361,800円**

実質負担額(D) A-B-C **844,200円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **4.5年**

メリット

- ・窓際の冷気や熱気を遮断し、ヒートショックや室内熱中症のリスクを大幅に低減します。
- ・24時間稼働の空調負荷を減らし光熱費を削減。結露拭きの手間も少なくなり衛生的です。

CASE 2

幼稚園・保育所等

断熱性向上で暖冷房費の削減&室内環境も快適になります。



※イメージ

構造：S造2階建て8室
築年数：25年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス
Low-E複層ガラス 15箇所

お昼寝の時間も外の騒音が和らぎ、子どもたちがぐっすり眠れるように。冬場の結露拭きが不要になり、先生方の負担も軽減されます。

省エネ効果

外付け日よけ 東京(6地域)
シェードなし 120,593円
シェードあり 168,474円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **120,593円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 6地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **2,252,000円**

補助金活用(B) **先進的窓リノベ2026事業** 活用 **775,000円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **443,100円**

実質負担額(D) A-B-C **1,033,900円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **9.8年**

メリット

- ・窓際の冷気(コールドドラフト)を改善し、床付近で過ごす子どもたちが過ごしやすい環境に。
- ・結露を抑制することで、カビやダニの発生を防ぎ、アレルギー対策や清掃負担軽減に。

補助金なし試算例

CASE 3

事務所

暖冷房費の削減&騒音改善で快適な働きやすいオフィス空間に。



※イメージ

構造：S造2階建て(外壁ALC)
築年数：25年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス
Low-E複層ガラス 12箇所

OA機器などで熱がこもりやすい事務所でもエアコン効率アップ。毎月の電気代を抑え、固定費の削減に。高い遮音効果により、外を走る車や工事などの騒音もカットします。

省エネ効果

外付け日よけ 東京(6地域)
シェードなし 64,800円
シェードあり 105,455円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **64,800円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳 (消費税抜き) 6地域(シェードなし)

メーカー希望小売価格(A) **1,212,000円**

補助金活用(B) なし **0円**

法人税の負担軽減案(C) 15年で会計処理した場合 **363,600円**

実質負担額(D) A-B-C **848,400円**

投資回収後に利益を生みます 損益分岐点 **13.6年**

メリット

- ・窓際の「底冷え」や床による温度ムラが緩和されることで、エアコン設定の不満も解消。
- ・外部からの騒音を軽減、業務に集中できる静かな空間に。

※本シミュレーションにおける「法人税の負担軽減案(C)」は、窓リフォームの法定耐用年数を15年と想定し、通常の減価償却を用いた場合の概算額です。税負担軽減額は、課税所得に対する実効税率を約30%と仮定して試算しています。また、受給した補助金(B)に対する課税については、圧縮記帳制度を利用することを前提としています。税制は複雑であり、企業の実況によって適用要件が異なりますので、詳細な要件や実際の税負担、適用可否につきましては、必ず顧問税理士や所轄の税務署へご相談ください。
※暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。